

日本教育実践学会 第 25 回研究大会（佛教大学） 開催要項

主 催 日本教育実践学会
 後 援 文部科学省
 京都府教育委員会 京都市教育委員会 日本教育新聞 京都新聞

1. 会 期 2022（令和 4）年 11 月 19 日（土）・20 日（日）

2. 会 場 佛教大学 紫野キャンパス
 〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

3. 日 程

11 月 19 日（土）

時 間	企 画 概 要（教室）
9:00- 9:30	受付：佛教大学 紫野キャンパス（1 号館 3 階・316 教室前フロア）
9:30-12:00	自由研究発表 I 第 1 分科会（1-301 教室） 第 2 分科会（1-303 教室） 第 3 分科会（1-304 教室） 第 4 分科会（1-305 教室） 第 5 分科会（1-307 教室）
※10:00-11:20	編集委員（1-315 教室）
※11:30-12:30	理事会（1-315 教室）
12:00-13:00	昼食（終日 1-309 教室を解放します）
13:00-13:45	総会・歓迎セレモニー（1-316 教室）
14:00-15:30	特別講演（1-316 教室） 演題：「フィンランドの教育と教師養成の秘密」 ユバスキュラ大学：Marja-Kristiina Lerkkanen 教授
15:45-17:15	シンポジウム（1-316 教室） テーマ：「フィンランドの教育実践—日本との比較から—」 佛教大学：総合研究所共同研究班

11 月 20 日（日）

9:00- 9:30	受付：佛教大学 紫野キャンパス（1 号館 3 階）
9:30-12:00	自由研究発表 II 第 6 分科会（1-301 教室） 第 7 分科会（1-303 教室） 第 8 分科会（1-304 教室） 第 9 分科会（1-305 教室） 第 10 分科会（1-307 教室）

4. 運 営

(1) 発表

- ・発表時間は次の通りです。時間厳守をお願いいたします。(5分の発表準備時間を確保しています)

発表 15分・質疑 5分 (1 鈴 10分・2 鈴 15分・3 鈴 20分)

- ① 9:30-9:50
- ② 9:55-10:15
- ③ 10:20-10:40
- ④ 10:45-11:05
- ⑤ 11:10-11:30
- ⑥ 11:35-11:55

- ・プロジェクタは各会場に設置しています。パソコンは各自でご準備ください。Mac等を使用する方は、接続アダプターをご持参ください。
- ・持参したパソコンから正常に投影できるか、予めご確認ください。
- ・配布資料のある方は予めご用意の上、発表前に教室入り口の机の上に置いてください。
- ・発表辞退及び欠席者が出た場合、発表順の繰上げは原則行いません。

(2) 座長へのお願い

- ・各分科会において2名の座長をお願いしています。お二人でご相談の上、進行をお願いします。
- ・発表時間を見計らって会場を移動する会員がおられます。予定の時間での進行をお願いします。
- ・進行上の不明点、発表者の欠席等がありましたら、大会事務局(1-313教室)へお知らせください。

(3) その他

- ・キャンパス専用の駐車場はございません。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。ただし、数は限られております。
- ・昼食や休憩のため、終日1-309教室を解放します。ご利用ください。
- ・不明な点がございましたら、大会事務局(1-313教室)にお尋ねください。

交通案内

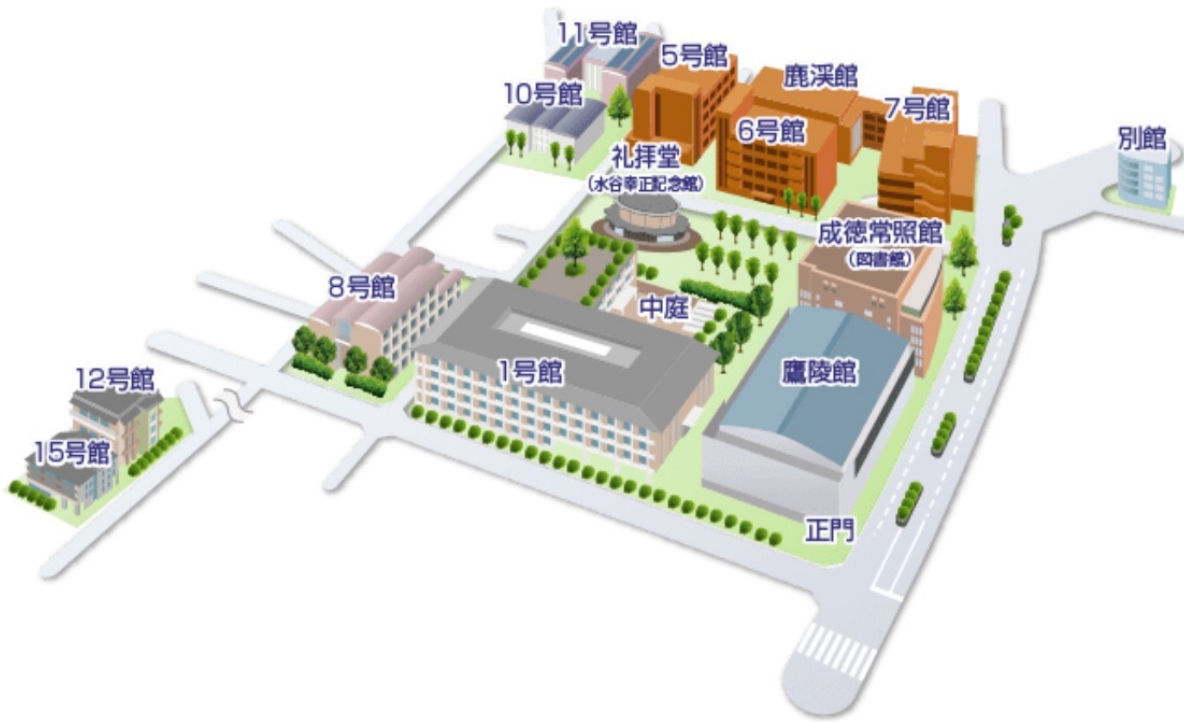
佛教大学 紫野キャンパス
〒603-8301
京都市北区紫野北花ノ坊町 96

※京都市バス
「佛教大学前」下車 徒歩 3分
「千本北大路」下車 徒歩 10分



会場案内

【 紫野キャンパス 】



【 1号館3階フロアマップ 】



5. 大会プログラム

11月19日(土)：第1日目

《自由研究発表Ⅰ》

【第1分科会：1-301教室】(国語・社会・学習)

座長：宮本 浩治 (岡山大学学術研究院)

青砥 弘幸 (佛教大学)

- | | |
|---|----|
| ① 国語科における本質的な学びを支える「指導と評価の一体化」のための実践的議論
ー「学習の足場づくり」としての「めあて」づくりに着目してー
宮本 浩治 (岡山大学学術研究院) | 2 |
| ② 小学校社会科教師における教科観と教材開発過程の解明
田方 峰樹 (静岡大学大学院) 石上 靖芳 (静岡大学) | 4 |
| ③ 学習の足場としての「めあて」に関する研究
ー「言語活動の充実」を通じた資質能力の育成ー
難波 優太郎 (岡山大学大学院) 宮本 浩治 (岡山大学学術研究院) | 6 |
| ④ ロイロノートと Kahoot! を活用した「自主学習を授業とつなぐ」実践
安藤 忠展 (岐阜県関市立寺尾小学校) | 8 |
| ⑤ 教科の学びを拡張するプログラミング学習の授業デザイン
ー子どもたちが学びを拡張していく、主体的な学びを目指してー
中村 惇哉 (大阪市立豊里南小学校) 兵藤 清一 (愛媛大学教職大学院) | 10 |

【第2分科会：1-303教室】(算数・数学1)

座長：太田 誠 (東海学園大学)

月岡 卓也 (佛教大学)

- | | |
|--|----|
| ① 幼児教育と初等教育を接続する「数学の概念につながる体験」のカリキュラムの開発Ⅰ
橋本 隆公 (大阪成蹊大学) | 12 |
| ② 算数科における単位分数の捉え方の変容過程
ー第3学年から第4学年への追跡調査を通してー
下村 早紀 (島根大学教職大学院) | 14 |
| ③ 子どもの「問い」を軸にした算数科の授業の在り方
～個別最適な学びにおける ICT の活用～
由良 健一 (尼崎市立潮小学校) 太田 誠 (東海学園大学) | 16 |
| ④ RPDCA のマネジメントサイクルにおける ICT の効果的な活かし方
太田 誠 (東海学園大学) 由良 健一 (尼崎市立潮小学校) | 18 |
| ⑤ 統計的思考を育成する数学教材の開発に関する一考察
「フェルミ推定と標本調査」の授業設計
竹間 光宏 (京都教育大学附属京都小中学校) | 20 |

【 第3分科会：1-304 教室 】(理科・総合他)

座長：古市 文章 (佛教大学)

平田 豊誠 (佛教大学)

- ① 小学校理科の探究活動において生じた概念変化 22
ー小学6年「ものの燃え方と空気」に関する授業を事例としてー
植原 俊晴 (信州大学)
- ② 河床堆積物の下流方向にかけての細粒化の成因について指導書ではどのように扱われているのか 24
ー小学校第5学年理科「流れる水のはたらきと土地の変化」ー
平田 豊誠 (佛教大学) 小川 博士 (白鷗大学)
- ③ 科学的な思考力の育成を目指した探究学習の設計と評価 26
～中学校理科の「化学変化と熱」を事例として～
杉山 尚也 (静岡大学大学院) 石上 靖芳 (静岡大学)
- ④ 中学校の理科教師の資質・能力の向上 ー初任者研修を通してー 28
田村 響太郎 (袋井市立袋井中学校) 石上 靖芳 (静岡大学)
- ⑤ コロナ禍における休校措置及び運動場使用制限が児童の体力に及ぼす影響 30
青山 翔 (山口大学)
- ⑥ 総合的な学習の時間における学習内容のパターン化に関する一考察 32
ー中学校での総合的な学習の時間における実践を一例としてー
武田 竜太 (新十津川町立新十津川中学校/星槎大学大学院)

【 第4分科会：1-305 教室 】(大学・学校)

座長：佐藤 和順 (佛教大学)

赤沢 真世 (佛教大学)

- ① 学生の学びへの動機づけを促進する教師の工夫ー英文法の授業における試みー 34
中島 義和 (広島女学院大学)
- ② 「理論と実践の架橋・往還」を促す教職大学院の授業開発 36
ー授業カリキュラム構成と振り返り支援方法の開発ー
兵藤 清一 (愛媛大学教職大学院)
- ③ 教員からみた校長の信頼性：文献と面接による検討 38
西川 潔 (関西福祉科学大学)
- ④ 保育者を目指す大学生の自己表現を促すドラマ・プログラムの可能性 40
ー即興的な身体表現ゲームを中心にー
山本 直樹 (長野県立大学)
- ⑤ 看護学生の実行機能が精神健康度に及ぼす影響 42
藤原 浩子 (千里金蘭大学) 松村 京子 (佛教大学)
- ⑥ 学校安全に関する学校・教師の安全配慮義務内容の分析と実践 44
ー教員養成・教員研修用判決書教材作成と分析を通してー
蜂須賀 洋一 (上越教育大学) 新福 悦郎 (石巻専修大学) 萩原 和孝 (第一工科大学)

【 第 5 分科会 : 1-307 教室 】 (学級経営・生徒指導他)

座長 : 河野辺 貴則 (四国大学短期大学部)

山口 孝治 (佛教大学)

- ① 友達と認め合い, ポジティブな行動を促す学級づくり 46
—行動チャートに基づいたほめ言葉のシャワー実践と生活満足感との関連—
河津 恵子 (愛知教育大学大学院) 五十嵐 哲也 (愛知教育大学)
- ② 保健体育科教師からみた学級経営像の検討 48
～生徒指導との関連からの考察～
片上 健太郎 (佛教大学大学院) 山口 孝治 (佛教大学) 村上 いろは (佛教大学大学院)
塚本 順子 (天理大学)
- ③ 学校いごこち度アンケートを用いた生徒支援の実践 50
大門 耕平 (東北学院大学) 駒田 淑久 (近江兄弟社中学校) 来田 宣幸 (京都工芸繊維大学)
- ④ 人権課題と道徳教材の接合点に関する分析的研究 52
—内容項目の傾向と特色に焦点をあてて—
河野辺 貴則 (四国大学短期大学部)
- ⑤ 不登校児童・生徒の語りの分析 54
—不登校支援団体 A に通子どもたちを対象として—
新井 寛規 (佛教大学大学院) 原 清治 (佛教大学)
- ⑥ 不登校生徒の SNS コミュニケーションと啓発に関する研究 56
—Twitter” #不登校さんと繋がりたい” に着目して—
原 清治 (佛教大学) 山田 智子 (佛教大学大学院)

《 特別講演 : 1-316 教室 》

「フィンランドの教育と教師養成の秘密」

ユバスキュラ大学 : Marja-Kristiina Lerkkanen 教授 通訳 : 藤岡 勲 (佛教大学) 60

《 シンポジウム : 1-316 教室 》

「フィンランドの教育実践—日本との比較から—」

コーディネーター : 松村 京子 (佛教大学・本学会前会長) 62
話題提供 : 佛教大学 : 総合研究所共同研究班 63
青砥 弘幸 二澤 善紀 高見 仁志 赤沢 真世 臼井 奈緒
指定討論者 : 秋田 美代 (鳴門教育大学・本学会会長)
原 清治 (佛教大学・本学会副会長)

【第6分科会:1-301教室】(算数・数学2)

座長:黒崎 東洋郎(岡山大学名誉教授)
二澤 善紀(佛教大学)

- | | |
|---|----|
| ① 低学年における演繹的思考の可能性
～第2学年「かけ算」を通して～
磯野 嵩(岡山大学附属小学校/岡山大学大学院) | 70 |
| ② カリキュラム・マネジメントとしての評価の在り方
-数学学習における深い学びの実現-
大島 広子(高梁市立成羽中学校) 秋田 美代(鳴門教育大学) | 72 |
| ③ 想像的数学力を育成する算数科授業実践研究
山崎 湧太(岡山市立福田小学校) | 74 |
| ④ 統合的・発展的に考え続ける子どもを育成する
～「三角形」に着目して考える見方・考え方を豊かにするカリキュラムの再考～
杉能 道明(ノートルダム清心女子大学) | 76 |
| ⑤ 統合的・発展的に考える算数の学びの一考察
乗法の意味の体系的に構成するアプローチ
黒崎 東洋郎(岡山大学名誉教授) 宮崎 唯(倉敷市立玉島南小学校)
杉能 道明(ノートルダム清心女子大学) | 78 |

【第7分科会:1-303教室】(芸術)

座長:松本 健義(上越教育大学)
波多野 達二(佛教大学)

- | | |
|--|----|
| ① 誰もが楽しめる、ドラム演奏のためのユニバーサルデザイン
～「ポチポチ版」開発と、活用場の広がり～
園田 政則(佛教大学大学院) | 80 |
| ② 小学校教師を対象とした音楽鑑賞経験プログラムの実証研究
古山 典子(福山市立大学) 瀧川 淳(国立音楽大学) | 82 |
| ③ 図画工作科における粘土作品の考察 -表現活動の過程とその計画性-
芦田 風馬(佛教大学) 波多野 達二(佛教大学) | 84 |
| ④ 水墨画鑑賞時における日本画家の視線の特徴
渡邊 雄介(佛教大学大学院) 松村 京子(佛教大学) | 86 |
| ⑤ 芸術教育を核としたSTEAM型学習のカリキュラム開発
-小学3年生における生きものの観察の実践から-
藤井 康子(大分大学) 西口 宏泰(大分大学研究マネジメント機構)
麻生 良太(大分大学) 伊東 俊昭(佐伯市立明治小学校) | 88 |

【 第 8 分科会 : 1-304 教室 】 (体育)

座長 : 上原 禎弘 (兵庫教育大学)

青木 好子 (佛教大学)

- ① 小学校体育授業におけるタブレット端末活用の効果について 90
河田 翔太 (城陽市立青谷小学校) 山口 孝治 (佛教大学)
- ② 中堅期に向かう教員の教授活動が学習成果に及ぼす影響の検討 92
～小学校体育授業を例に～
村上 いろは (佛教大学大学院) 山口 孝治 (佛教大学) 片上 健太郎 (佛教大学大学院)
塚本 順子 (天理大学)
- ③ 小学校体育授業における教師の言語的相互作用の適切性に関する研究 94
-中堅教師を対象とした介入・実験的授業を通して-
山田 有亮 (兵庫教育大学大学院) 上原 禎弘 (兵庫教育大学)
- ④ 体育授業における教師の言語的行動が学習成果に及ぼす影響 96
-言語的行動に対する介入・実験的授業の分析を通して-
劉 宇田 (兵庫教育大学大学院) 上原 禎弘 (兵庫教育大学)
- ⑤ 初任教師の「体育の授業における知識」に関する事例研究 98
谷尾 康太 (兵庫教育大学附属小学校) 上原 禎弘 (兵庫教育大学)

【 第 9 分科会 : 1-305 教室 】 (道徳・キャリア・生徒指導他)

座長 : 荒木 紀幸 (兵庫教育大学名誉教授)

山内 乾史 (佛教大学)

- ① 道徳教育推進教師の聞き取り調査から見えてくるもの 100
-道徳科移行期における取組を振り返って-
今川 美幸 (兵庫県教育委員会)
- ② 他者理解を育む道徳教育を目指して 102
-教員志望の学生が持つ次世代の子どもにつけたい力-
末澤 奈付子 (京都橘大学) 山内 乾史 (佛教大学)
- ③ 外国につながる子どもの進学・キャリア支援の取り組み 104
-ライフコースを意識した高校進学ガイダンスを通して-
山田 達夫 (浜松学院大学)
- ④ 歯科衛生士に必要なコミュニケーション能力とは 106
-就業場所による違いに注目して-
寺島 雅子 (佛教大学大学院) 原 清治 (佛教大学)
- ⑤ 介入によるセルフレギュレーションの発達が問題行動に及ぼす影響 108
山本 訓子 (関西福祉科学大学) 松村 京子 (佛教大学)

【 第 10 分科会 : 1-307 教室 】 (総合・比較教育他)

座長 : 河内 勇 (兵庫教育大学)

相馬 伸一 (佛教大学)

- ① 社会教育実践「夏の文化活動」夏休みを楽しもう！ 110
久保 玄理 (小田原短期大学)
- ② 高等学校における学科を越えた教科横断教育の実践 112
佐熊 悠生 (茨城県立海洋高等学校) 柴原 宏一 (茨城大学)
- ③ 舞踊作品鑑賞時の鑑賞者の視線に関する研究 114
—舞踊経験者と舞踊未経験者の視線分析から—
塚本 順子 (天理大学) 山口 孝治 (佛教大学) 松村 京子 (佛教大学)
- ④ 自然体験活動場面における危険予測時の視線特徴 116
—初心者と経験者の比較—
岡本 尚子 (立命館大学) 黒田 恭史 (京都教育大学)
- ⑤ ボーダレス社会における比較教育学の持つ役割 118
—ウクライナの緊急学習支援を事例として—
黒田 恭史 (京都教育大学) 津田 真秀 (梅光学院大学)
-